



# 学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校  
第17号  
令和4年9月8日発行  
文責 校長 淵上 純

## 交通安全教室 防犯教室 8/26(金)

8/26(金)4時間目にランチルームで、唐津署から4名の講師の先生をお招きして、交通安全教室、防犯教室を行いました。

アニメの名探偵コナン君による防犯ガイドがありました。「あとをつけられたら?」「道を聞かれたら?」「メル友に会おうと言われたら?」など、状況を分けてコナン君から説明があり、子どもたちは、集中して

聞いていました。

最後に全員が

ふりかえりシートに記入し、「インターネットを使うときなどはルールをしっかりと守って安全に生活できるようにしたいです。また、自転車に乗るときなどは交通ルールをしっかりと守り事故を起こさないようにしていきたいです。」など、児童生徒一人ひとりが、分かったことや気をつけたい事をまとめました。



## 焼き物体験 1日目 8/30(火)

8/30(火)は、焼き物体験をするために、児童生徒8人全員と職員で朝8:50発の加唐丸に乗り、北波多岸山にある「三歸庵」に向かいました。島では経験することができない唐津の伝統文化である唐津焼の制作を通して、郷土の伝統文化を体験し、郷土を愛する心を育むことを目的としています。しかし、子どもたちは、遠足気分朝学校に登校したときからアゲ

アゲの状態です。とても楽しみにしていたようです。

呼子港からジャンボタクシーに乗り10:00頃に到着しました。最初に講師の富永先生からの説明があり、お話が終ると早速、ロク口を使って茶碗や湯呑みを作ったり、箸置きを作ったり、それぞれで制作を始めました。





作品は 10/22(土)の文化祭の展示物になる予定で、一人ひとり一生懸命に取り組んでいました。一人でいくつもの作品を制作する子どももいたようです。

その後、松浦河畔公園に移動し昼食をとりました。松浦河畔公園は、広大な芝広場が広がり、遊具もあり、子どもたちは疲れ知らずで、全力で遊んでいました。

次回の焼き物体験は、9/13(火)に予定しており、それぞれの作品の絵付けを行いに向かいます。作品の完成がとても楽しみです。

## 台風11号 9/6(火)

9/6(火)未明から明け方にかけて、大型で強い台風11号が九州北部を通過しました。昼過ぎには風も収まり、学校には特に被害はなく一安心でした。

しかし、大型で強い台風ということで、前日は緊張感がありました。台風に備えて、戸締りの確認と万が一窓ガラスが割れた時にガラスが飛び散らないようにカーテンをしめたり、被害が及ばないように電子黒板を移動したりしました。



また、校舎外の飛ばされそうな物の後片付けや停電時の給食室冷凍庫の緊急電源の確認等も行いました。その他、個人的には、避難時の非常用グッズの整理や飲料水や生活水の確保が必要でした。

まだまだ台風が日本列島に接近する季節が続きますので、日頃から十分な対策を行い、台風の接近に備えたいと思います。

## ほんわかタイム 大川内先生 9/8(木)

9/8(木)朝、ほんわかタイムがあり、担当は大川内先生でした。テーマは「夢」でした。大川内先生は30個くらいたくさんの夢をもっており、その中でも「島で先生をすること」「海外で先生をすること」の二つが一番の大きな夢だそうです。一つ目の夢は、今、加唐島で夢が叶い、大好きな子どもたちや仲間と楽しく過ごしているということでした。

二つ目の夢については、実は、大川内先生は、学生時代にカンボジアの小学校へ3回ほどボランティアで行ったことがあるそうです。しかし、カンボジアの小学校には体育の授業がないということでした。その経験から、再度、カンボジアに行って体育の楽しさを子どもたちに伝えたいとのことでした。短い時間でしたが、子どもたちは、生き生きと話す大川内先生を見て、「夢」に向かって、たくましく、挑戦していく人の素晴らしさを実感できたようでした。

